



『「1日20分読書」運動』の先がけ ～いもむしの会～

校長 田畑 悦郎

6月8日の土曜授業の際に、『いもむしの会』の皆様による、今年度最初の読み聞かせが行われました。私が4月にこの学校に異動した際に、職員から「歴史がある素晴らしい活動ですよ。」と聞いておりましたので、楽しみにしていました。



PTA教養広報部を中心とした『いもむしの会』の保護者の皆様が、『いもむしかいぎ』『ふわふわ・ちくちく』『やさいさん』の3冊の絵本を、とても情感をこめて上手に読んでくださいました。どの学年の子どもたちも、お話の世界に吸い込まれるように聞き入っていたのが印象的でした（かく言う私も聞き入っていました）。

『いもむしの会』の保護者の皆様、ありがとうございました。

さて、そうした素晴らしい活動である『いもむしの会』について、その歴史などを私なりに調べ、以下のようにまとめてみました（参考資料：旧流水小HP 他）。

◆名前の由来◆

「幼虫のいもむしが葉をむしゃむしゃ食べるように、子ども達が本のページを読み進め、素敵な夢をふくらませてほしい」という願いを込めて名付けられました。



◆歴史の概要◆

- 昭和34年1月：当時の流水小学校の校長と、元県立図書館長の久保田彦穂氏（児童文学作家：椋鳩十氏、代表作『大造じいさんとガン』）との話し合いを発端として、流水小で『母と子の20分間読書』活動の実践が始められた。
- 昭和35年5月：椋鳩十氏が、全国でも初めてといわれる流水小の「母と子の20分間読書」の実践を、全県下に提唱された（その後、全国に広がります）。
- 平成6年5月：流水小で、『母と子の20分間読書』活動を継承する親子読書サークル「いもむしの会」が発足し、活動を開始した。
- 平成17年11月：『流水小創立130周年記念事業』としての『親子20分間読書発祥の地』記念碑を建立。除幕式実施。
- 平成20年4月：平成20年度読書活動優秀実践校として、文部科学大臣表彰を受賞（他にも多数の受賞歴があります）。

令和4年度の学校再編により、『いもむしの会』の活動は新設鶴田小PTAが継承し、教養広報部を中心に年4回、土曜授業日の11:25～11:50に全児童を体育館に集め、読み聞かせ等の活動を行っています。また、流水小での活動が発端となり、県内はもとより全国にまで広がった『母と子の20分間読書』活動。鹿児島県では、現在でも『「1日20分読書」運動』として継承されています。ぜひご家庭でも目標を立てて、『「1日20分読書」運動』に取り組んでみてはどうでしょうか。＜例：土曜日の夕食後、家族みんなで20分間読書をする。様々なジャンルの本を選んで読む。など＞

いじめアンケート（5月）

先月は3件でした。今回の事案だけでなくこれまでの事案も含め、担任・全教員で指導・見守りを続けます。

CS

コミュニティ・スクール

TSURUDA

発行先 さつま町立鶴田小学校運営協議会

令和6年度第1回学校運営協議会開催

6/5(水)に令和6年度第1回学校運営協議会を行いました。今年度から委員を刷新し、新たなメンバーでスタートしました。自己紹介をし、コミュニティ・スクールについて全員で共通理解を図りました。その後、役員を決め、会長を東條 渚さん、副会長を栗野 明男さんと片山 晋介さんのお2人、コーディネーターを麥田 博稔さんをお願いすることになりました。どうぞよろしくお願いいたします。



【運営協議会の様子】

最後に、地域と学校が一緒になり、どんなことができるか話し合いました。具体的な活動が決まりましたら、改めてお知らせします。

.....CS TSURUDA

3・4年生が社会科見学へ

4年生は社会で「水はどこから」を学んでいます。6月始めに浄水場へ、今回は鶴田ダムへ見学に行きました。九州で一番大きい鶴田ダム。地元に住んでいてもなかなか見学に行く機会がありませんでした。ダムの中まで見学することができ、いきいきとした顔で戻ってきました。よい勉強になったようです。



3年生が社会科で「農家の仕事」を学んでいます。コーディネーターの麥田さんに相談したところ、湯田のいちご農家の野間さんを紹介していただきました。打合せを行い、ビニルハウスへ見学に行きます。どんなお話が聞けるか楽しみです。次回のCS便りに掲載します。



.....CS TSURUDA

下記QRコードを読み込んでいただき、本校のホームページやブログを通して、教育活動等をご覧ください。ブログは可能な限り更新していきます。ちなみに下記イラストは「つるまるちゃん」と言って、本校のマスコットです。

スクールガードリーダー 今東さんから

本校のスクールガードリーダーの今東さんから「鶴田小の子供たちは元気なあいさつをしてくれる」「反応がいい」とお褒めの電話をいただきました。登校する子供たちとハイタッチもされたそうです。いつも見守っていただき、本当にありがとうございます。これからも、鶴田っ子を地域全体で育てていきましょう。

学校ブログ
QRコード鶴田小マスコット
『つるまるちゃん』学校便利HP
QRコード